



編集後記

われわれの周囲のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）には笑ってしまうようなフェイク情報が溢れています。シャンプーで洗うだけでその後は一生白髪がなくなったり、皮膚に塗るだけでシミがとれて美白になったりの広告がSNSのそこかしこにみられます。フェイクニュースは虚偽報道であり、マスメディアやソーシャルメディアなどの媒体において事実と異なる情報を報道すること、またはそのような報道そのものを表します。初めから虚偽であることを認識したうえで行う架空の報道や、推測を事実のように報道するなど、故意のものについては捏造報道といわれることもあるようです。外来などで健康食品やがん治療の補助食品などなど患者さんが目にしたり耳にしたものを先生方に質問されることも日常的にあると思います。こういったフェイク情報には困ったものです。

今年も9月14日にユニークな奥深い研究に贈られる「イグ・ノーベル賞」が発表されました。イグ・ノーベル賞は1991年にイスラエルの科学関係雑誌「The Journal of Irreproducible Results（再現不能な結果雑誌）」の編集者エイブラハムズによって創設されたノーベル賞のパロディで、現在は米国の化学雑誌が主催しています。これも創設時はフェイクっぽい賞だったのですが、現在ではユニークな研究を対象にしてい

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

るようです。今年のイグ・ノーベル賞では、日本の研究者による「箸やストローで電流を流して味覚を変える」が「栄養学賞」を受賞しました。日本人研究者の受賞は実に17年連続となります。以前から電流刺激で味覚が変動することが知られていましたが、食事の際にその効果を活用できるように食器に電流を流すことを思いついたことからこの研究は始まっています。微弱な電流が流れるストローや箸を使って飲み物や食べ物をお口にすると、塩味が強まったり、味に変化が出ることを確認し味覚を変える手法として論文化しています。これにより、減塩食が苦もなく食べられたりする時代が来るかもしれません。これらにより満腹感の得られる箸などができれば、胃のスリーブ手術の必要もなくなるかもしれません。

もともと医療においてはプラセボ効果に代表されるフェイク治療があるわけです。今回のイグ・ノーベル賞のように、電流を用いて神経刺激をしたりすることで日常の使用器具から治療に結びつく時代が来るかもしれません。特に排尿や排便は仙骨刺激の機器がすでに存在していますが、これらは機器を埋め込まなければならず、患者の受け入れも悪いようです。今回受賞の理論を活用して、トイレの便器などと一体化した遠隔治療機器が存在する時代が来るかもしれません。

（近藤幸尋）

臨床泌尿器科（第77巻 第12号）（通巻931号）
2023年11月20日発行（毎月1回20日発行）

定価：3,080円（本体2,800円＋税10%）

2023年年間購読料
（増刊号を含む13冊、税込、送料小社負担）
冊子版 43,824円
電子版（個人）43,824円
冊子＋電子版（個人）49,324円

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5724
（担当：上甲・今田）

販売・PR部直通 (03) 3817-5650

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp

印刷所 ㈱双文社印刷

広告取扱 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

別刷取扱 販売・PR部 電話 (03) 3817-5696

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2023. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

* 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。